

ダイニングテーブルからリビングテーブルに家具のリフォーム。

今回、長尺リビングボード制作依頼されたお施主様より家具のリフォームを2点依頼されました。

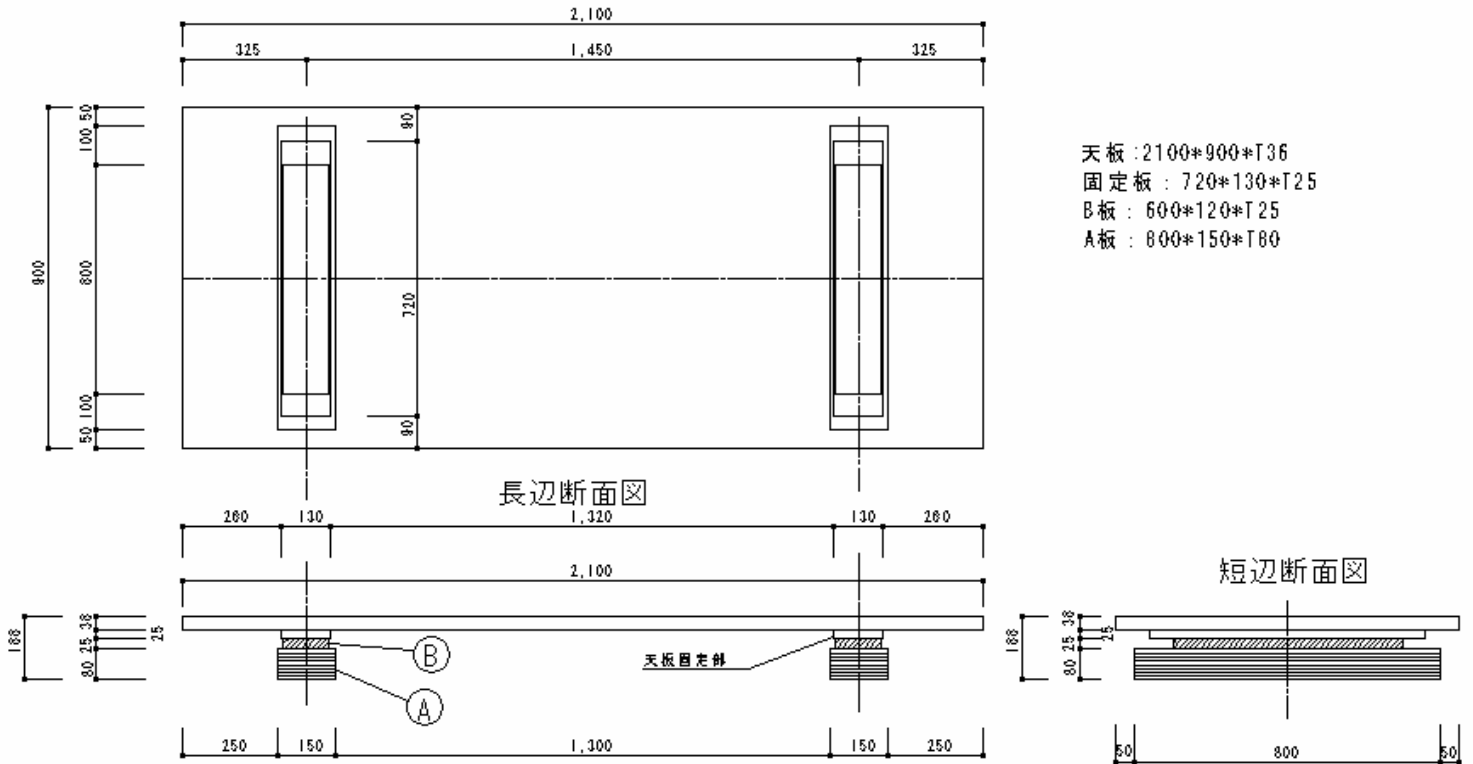
1. 使い込んだ大きなダイニングテーブルで飛騨の有名な家具メーカー品です。これをリビングテーブルに改造して欲しいとのことでした。
2. 同じダイニングテーブルのチェアの座板の貼り替えです。



1. リビングテーブルの製作

テーブルの天板形状はそのまま脚を切断して再利用し、短脚に加工します。

リビングテーブル 製作図
平面図 S=1/10



(株)マルタイ 家具部 平成22年6月17日



A部

B部

A,Bを切断して再利用します。



裏面の脚状況です。



2100 * 900 * H188 の大きなリビングテーブルで、重量もあり、内階段では持ち込めず、クレーンにて入れ込みました。



以前のテーブルです。



愛着のあったテーブルが形を変えて新居のリビングテーブルとして生まれ変わりました。

2. ダイニングチェアの座面の貼り替えです。

このチェアのすわり心地の良さは約 15 年位前に体験して覚えています。この背もたれがなかなか
優れものです。



下からのビスが飛び出て
きました。

生地がすれてきています。





ご家族3人別々の色合いのレザーに貼り替えました。

ちょっと目には新品同様です。



使いこんだ家具を再生してまた使われる。やはり、長年つかわれてもしっかりしている優秀な商品だから再利用が出来るのです。これも立派なエコですね。長尺リビングボード、今回のテーブルの改造など杉山家具製作所様にご協力いただき、お施主様引渡しとなりました。

平成22年7月5日 (株)マルダイ家具部 Da・Monde 鈴木